

平成21年2月13日

報道関係者各位

会社名:株式会社リゾルブ
代表取締役 中島 洋

外食予算・女性財布のひも固く3,000円以下半数 ～2,800人の意識調査で外食予算の節約志向が判明～

有名レストラン・料理店の食事料金が最大80%OFFになる日本初の試食会情報サイト「**試食会.jp**」を運営する株式会社リゾルブ（東京都新宿区 代表取締役：中島洋）は、平成20年12月23日のサービス開始後に新規で会員登録をした**2,799人**の外食予算に関する登録情報を分析。その結果、**20代～50代の会員登録者の約半数が外食予算を3,000円以下に設定している「節約志向型」であることが判明**しました。

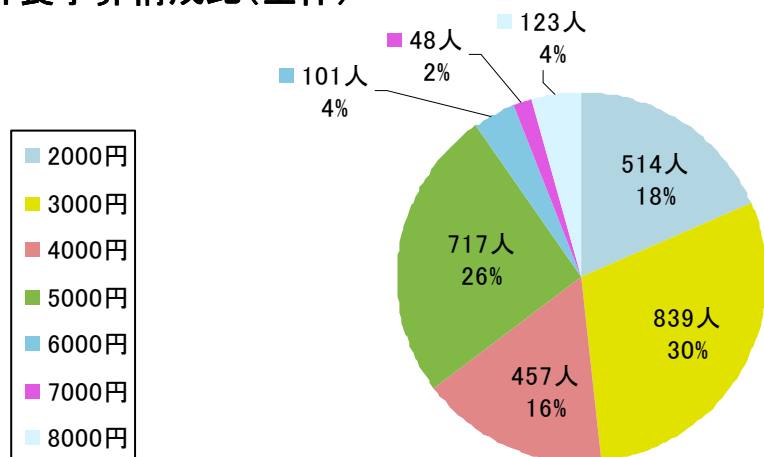
本件調査は、弊社が運営するモバイルサービス「試食会.jp」（docomo、au、softbankの3キャリア対応）のサービスを開始した平成20年12月23日から新規で会員登録をした**2,799人**（女性**2,544人**・男性**255人**）を対象に、会員登録時に入力する外食予算の情報を分析したものです。

その結果、**20代～50代の登録会員2,760名の内、約半数の1,328名（48.1%）が1度に使う外食予算を3,000円以下に設定**していることが判明。年代別では、20代（会員総数677名）で52.3%（355名）、30代（会員総数1,274名）で43.9%（559名）、40代（会員総数671名）で50.1%（336名）、50代（会員総数136名）で57.4%（78名）が外食予算を3,000円以下に設定しています。

経済不況による生活不安から、**外食予算における消費者の「節約志向」が一段と強まっている**ことが本件調査から浮き彫りになりました。このような消費者の「節約志向」の増加を受けて、居酒屋チェーン大手のワタミをはじめ多くの飲食店が既に値下げに踏み出しています。

消費者の約半数が外食予算を3,000円以下に設定している「節約志向」の状況下において、**飲食店にとっては「どれだけ消費者の『節約志向』に受け入れられるサービスを提供するか」が生き残りの別れ道**と言えそうです。

外食予算構成比(全体)



調査概要

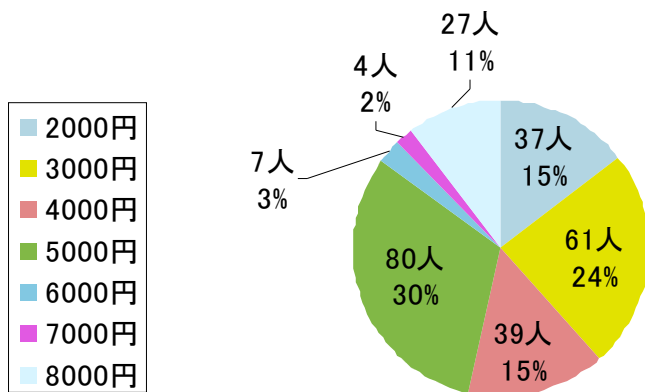
【調査対象】

平成20年12月23日～平成21年2月5日までに「試食会.jp」に新規会員登録をした**2,799名**（女性**2,544人**・男性**255人**）。

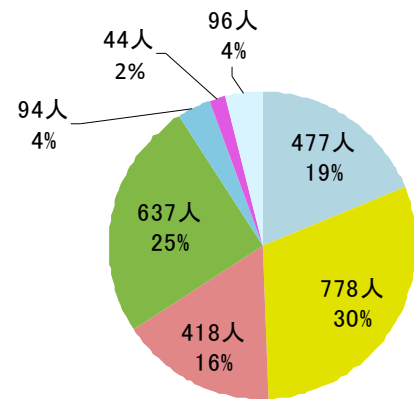
【調査方法】

「試食会.jp」の新規会員登録時に登録情報として「1度に使う外食予算」の選択記入を依頼。

外食予算構成比(男性)



外食予算構成比(女性)



年代別予算比

	20代	30代	40代	50代	60代	その他	総合
2000円	134	205	130	30	8	7	514
3000円	221	354	206	48	5	5	839
4000円	120	239	80	16	2	0	457
5000円	146	345	185	33	7	1	717
6000円	25	49	23	2	2	0	101
7000円	13	21	13	1	0	0	48
8000円	20	61	34	6	1	1	123
計	679	1274	671	136	25	14	2799

(単位:人)



※調査データ(Excel)を差し上げますので、ご希望の方は広報担当宛にメールでお問い合わせください。

<会社概要・お問い合わせ先>

会社名 : 株式会社リゾルブ
 本社 : 東京都新宿区左門町17-20
 会社HP: <http://resolve.jp/>

代表者 : 代表取締役 中島 洋

「試食会.jp」HP: <http://sisyokukai.jp/>

広報担当: 広報 三澤 志洋(みさわ ゆきひろ)

TEL: 03-6908-1310 FAX: 03-6908-1312 携帯: 090-9320-2440 E-mail: press@resolve.jp